

『響』き合う心 力強く表現



6月20日、社高校書道部のみなさんにより、同校文化祭で恒例の書道パフォーマンスが行われました。赤の墨汁で大きく記された『響』の一文字。その周りには、未来へ挑む心・感謝する心を力強く揮毫し、和紙いっぱい表現しました。観客からの万雷の拍手と、作品を仕上げた部員のみなさんのさわやかな表情が印象に残りました。

伝の助署長、交通安全を呼びかけました



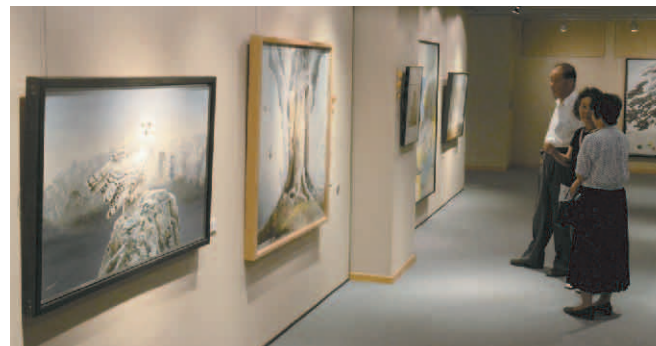
7月12日、やしろショッピングパークBioで、夏の交通事故防止キャンペーンが行われました。イベントでは、社警察署の1日署長となった伝の助が、兵庫県警のこうへいくんたち仲間と協力して交通事故防止を呼びかけながら、社交通安全協会のみなさんとともに交通安全グッズを配りました。また、兵庫県警の交通安全教育隊による寸劇や、キャラクターショーが開催され、親子連れを中心に、会場は大盛況でした。

加東伝の助杯フットサル大会



7月12日から13日にかけて、滝野総合公園体育館スカイピアで第3回加東伝の助杯フットサル大会が行われました。県下から集まった20チームにより、一進一退の好勝負が多く見られた大会となりました。加東市内のチームも、はつらつとしたプレーで会場を大いに沸かせていました。

門脇正弘遺作展 —心の譜—



加東市出身で、平成24年に亡くなられた洋画家・門脇正弘さんの遺作展を7月12日から20日まで、ギャラリー「伝」で開催しました。確固たる技量で描きあげられた、眼光鋭い猛禽類や複雑な形の古木。作者の高潔さや孤高の精神を余さず表しているかのような作品群に、多くの来場者が長く足を止めて見入っていました。

初夏の香りをいただきました



三草小学校児童代表のみなさんが、同校内の茶畑で収穫した名物『三草茶』を届けてくれました。ありがとうございました。

地域とふれあう初夏のひと時



6月28日、東条東小学校で地域ふれあい活動が開催されました。児童が自分の住んでいる地区の公民館などを訪ねる形式で行われた今回の活動。活動内容は地区・自治会それぞれで企画されたもので、子どもたちと地域の方々が、グラウンドゴルフ・ドッジボールなどの球技に加え、七夕の飾り付け・芋掘り・流しそうめん・白玉だんごづくりなど、季節感あふれる催しを楽しまれました。

終了の時間が来ても、名残惜しそうに遊ぶ子どもたちの姿から、心に残る活動になったことが感じられました。



まちかどトピックス

身近な話題など、お気軽にご連絡ください。

広報係がカメラを持って伺います。

企画部秘書広報課
(庁舎4階)
☎43-0387

昔の遊びを体験



6月21日、滝野南小学校で、昔遊びの体験学習が行われました。子どもたちは、地域の方々の指導を受けながら、水鉄砲・竹とんぼ・竹馬・弓矢・お手玉等の手作りや、紙飛行機・ぺったん・コマ回しなどの昔遊びを体験しました。

弓矢を作った合田桜菜さん・島田日葵さん・上田七海さん・伊藤夢浮さん・工藤さくらさんの6年生グループは『弓矢は初めて作ったけど、うまくできました。将来、わたしたちが指導者になって作り方を教えます』と笑っていました。

加東に鯉が里帰り



加東市から近隣地域に農業用水を提供しており、日本の疎水百選にも選ばれている東条川疎水。そのPRのため、5月に行われたパレードで使用された鯉のぼりのオブジェが、市庁舎1階ロビーに展示されています。『東条湖で生まれ川を下った鯉が、疎水を巡って里帰りする』というPR企画を立案した神戸芸術工科大学の谷口文保准教授は「庁舎に飾ってもらって、里帰りは達成されました。ここで多くの人に見てもらい、素晴らしい疎水があることを知ってもらえればうれしいです」と話されていました。

プロの指導に感激！



6月30日、ABCゴルフ倶楽部で女子プロゴルファーによるジュニアレッスン会が開催されました。憧れの存在から指導を受けられたことに、参加した市ゴルフ協会のジュニア選手たちは大感激。充実したレッスン会となりました。



優良いずみ会 リーダー表彰

兵庫県知事表彰
岸本朝子さん

兵庫県いずみ会
会長表彰
大久保知子さん